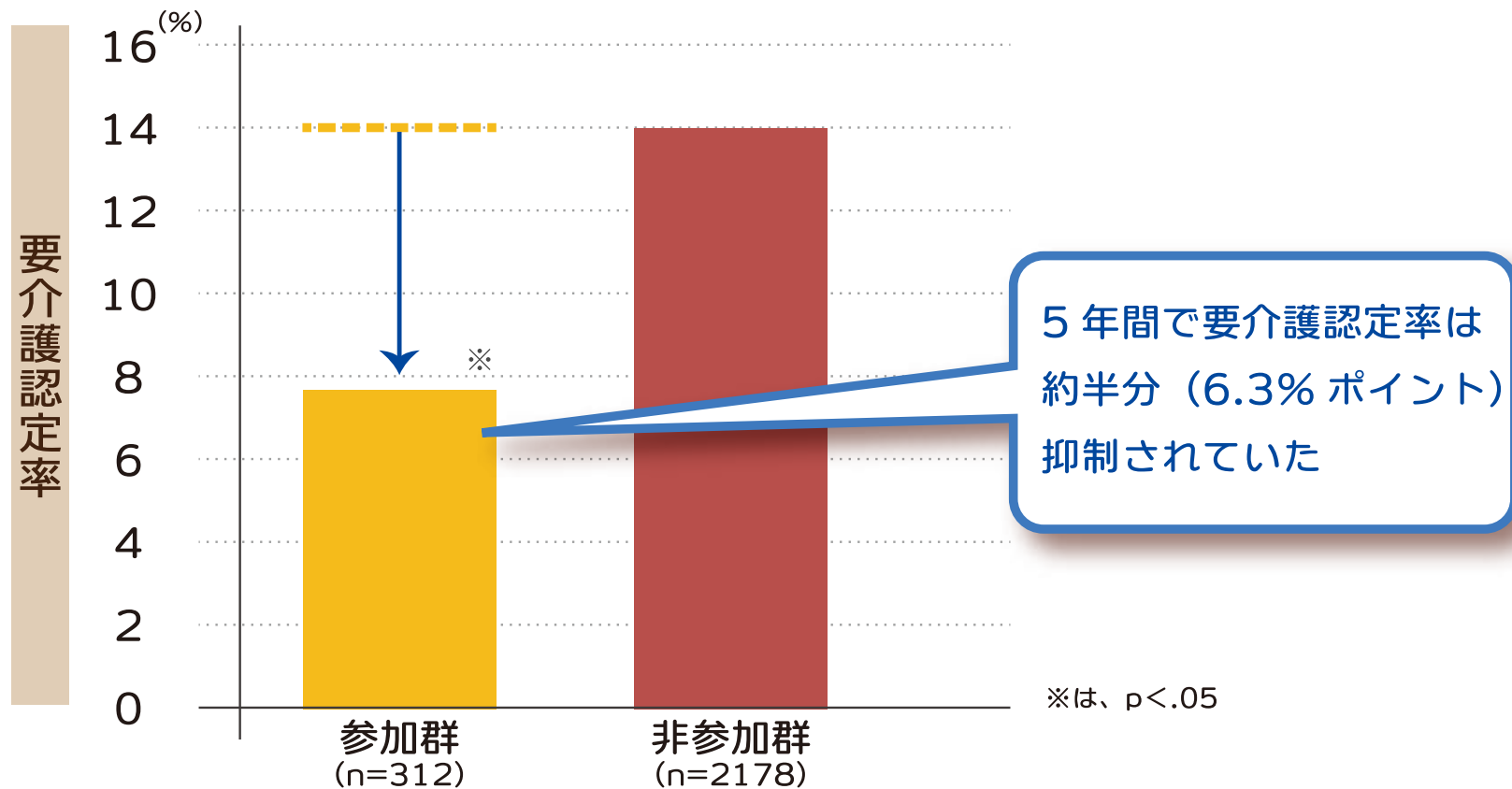


サロン参加群で要介護認定率が低い ～ 5年間の追跡した結果～

2007年から2012年までの5年間の要介護認定率を参加群と非参加群で比較した

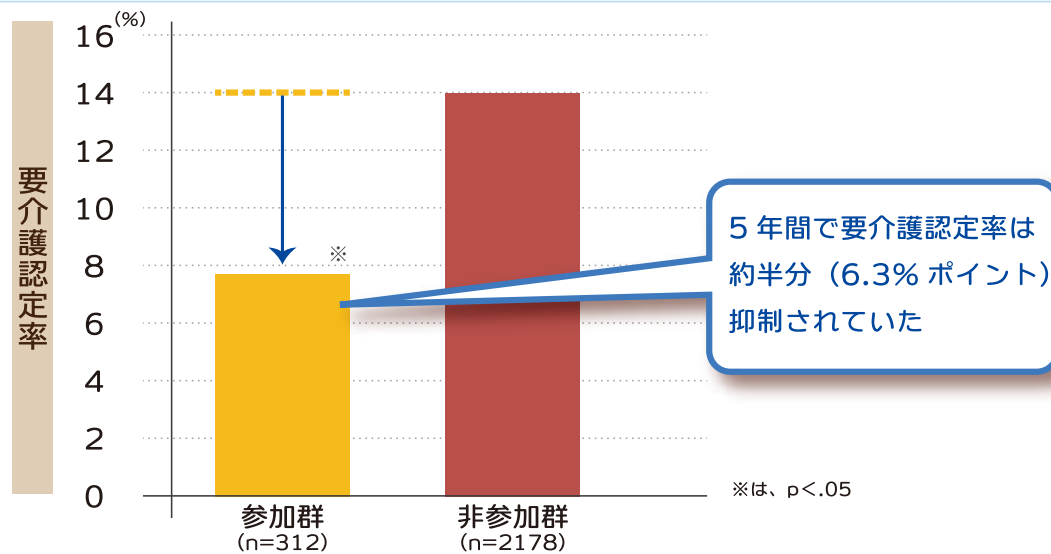


5年間のコホートデータを使用。約2400人を解析した結果。

◆スライド解説

サロン参加群で要介護認定率が低い ～ 5年間の追跡した結果～

2007年から2012年までの5年間の要介護認定率を参加群と非参加群で比較した



5年間のコホートデータを使用。約2400人を解析した結果。

Hikichi H., Kondo N., Kondo K., et al. (2015) Journal of Epidemiology and Community Health (doi: 10.1136/jech-2014-205345) Press Release NO:095-16-25

解説

対象：高齢者

人数：約2400人

期間：2006年から5年間追跡

地域：愛知県の自治体

■町内の十数個所で、それぞれ月に1回程度行われている高齢者サロンに参加している人たちは、非参加者と比べて、要介護になる比率が約半分に抑制されていた。なお、より健康な人がサロンに参加しやすい傾向にあることを考慮し、サロンへの参加・非参加以外の状態は同様な人々の間で比較した結果である。この町では、高齢者の概ね10%がサロンに参加しているため、高齢者人口を8000人とすると約50人の要介護認定を抑制した効果があることになる。



※詳細はスライド下の書誌情報をご参照下さい

問いかげ例

住民が集うサロン活動は、健康維持・増進もしくは介護予防につながっているのでしょうか？